

Desert Wind

(No.30 5月号)

『あなたの将来』 (ヤコブ 4:13 - 17)

あなたは『将来』という言葉を知ると何を思い浮かべられますか？ある人は『将来』という言葉から、チャンス、チャレンジ、成功、勝利などというものをイメージされますが、中にはこの同じ言葉から、困難、孤独、不安、病氣、重荷、死などというものをイメージされる人もおられます。つまり、その人の将来は、その人がどこに目を向けているかで変わり、明るい将来にもなれば暗いものにもなります。そして、その人がどこに目を向けているかは、その人が自分自身をどう見ているかということと密接な関係を持っています。

すべての人の将来は、未知の世界に向かう旅です。しかし、この旅は、確実に、ある目的地に向かっていきます。そこで今回は、将来について考えてみましょう。

① あなたの将来は不確かである。

将来というのは聖書の至る所に書かれているテーマですが、一つの厳粛な事実は、あなたの人生の終わりが、いつ、どのようにして訪れるかを、あなたは知りません。ただ確実に、あなたは必ずいつか死を迎えます。たとえあなたがどんなに素晴らしい人生設計をし、どれだけ熱心にその事と取り組んでも、それとは関係なしに、あなたは必ずこの死と直面する時が来ます。現在の日本人の平均寿命は80.93歳だそうですが、だからと言って、あなたが80歳まで死なないという保証はどこにもありません。命ということに関しては、『あなたがたは、あずのこともわからぬ身なのだ』と聖書にあるとおりです。

ある人々は、将来のことを決めるのに、占いやまじないに頼ろうとします。わざわざ高いお金を払ってまで占いのところに行く人々がいます。しかし、人の将来を占う占いの師たちも自分の将来のことが分からないという事実を考えれば、こういう現実の中に、将来の不確かさを見る事ができます。

② あなたの将来は神の管理下にある。

あなたの将来は、あなたの管理下にあるのではなく、神の管理下にあるという事実を知ることが、将来を考えるときに大変重要なことです。神は、あなたの人生のすべてを完全に支配しておられ、あなたの将来のすべてをご自分の手の中に握っておられます。ですから、あなたには、将来を見るのに占いもまじないも必要ないので、あなたの神は全能の神であられ、あなたの将来をすべて知り、あなたのためにあなたの将来を計画された方なのです。

マタイは、『だから、何を食べようか、何を飲もうか、あるいは何を着ようかと言って思い煩うな。あなたがたの天の父は、これらのものが、ことごとくあなたがたに必要なことをご存知である。だから、まず神の国と神の義とを求めなさい。そうすれば、これらのものは、すべて添えて与えられるであろう』と言いました。つまり、あなたの将来は神の管理下にあるということです。

③ あなたの将来を神様に委ねる。

ヤコブは、「人が、なすべき善を知りながら行わなければ、それは彼にとって罪である」と言いましたが、あなたは神のために今できる事を後回しにしていますか。『今すぐくだされる間違った決断は、引き伸ばされる決断に優る』というのはブライアン・トレーシーの言葉ですが、すべき事をしないで後回しにすることは、何かをして失敗するよりも良くないことです。私たちは、何もしないで将来をあてにすべきではありません。心の姿勢としては、明日は来ないかも知れないという観点に立つことがむしろ大切です。従って、神のために何かをすること、常に今日という日であることが肝心なことです。来るかどうか分からない明日のために生きるよりも、私たちの務めは、明日の事は神様にゆだねて、今日という日を、神と人のために生きることです。

LVJCC 牧師: 鶴田健次

DREAMS COME TRUE

- ✠ 教会堂の建設
- ✠ 敬老ホームの設立
- ✠ 幼稚園の設立

お祈りのリクエスト

日本の家族の救いのために

スモールグループのオイス伝導のために

入門者クラスのために

奏兄、さおり姉、えいみ姉

英語部の働きのために

小さな子供を持つお母さん方のクラスのために

(香織姉担当)

聖書通読マラソンのために

倉田一徳さんの脳腫瘍の癒しのために

神崎先生の目の癒しのために

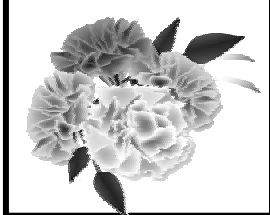
新井雅之兄の脳内出血の後遺症のリハビリと癌治療のために

病の方の癒しのために

.....

Desert Wind では1400字程度のお証、また質問を募集しています。ご意見・質問等何でもどうぞ。

lvjccnews@hotmail.com
編集: 真子ガーディナー
松岡みどり



証し : 細田則子

3年目の私

私がこの教会で受洗してからもう3年近くになります。考えてみますと、クリスチャンになったことは、私が自分で選んだのではなく、神様が選んで下さったと、本当に思います。私は、ハワイに30年間も住み、長いこと創価学会員でしたから、神様は、まず私をハワイからラスヴェガスに移住させ、色々しながらみを取り除いた後に、私をこの教会に導いて下さったのだと思います。

まず初心者クラスで、神様が御自分の御子イエス様の命を私たちの為に差し出して下さったという、驚くべき事実を知った時、あまりの感動で涙が止まりませんでした。今でも、あの時の事を思い出すと胸が締め付けられます。何も解らない私でしたが、ただただ、神様に感謝の気持ちを表したいと思っていました。お祈りもどのように祈ったらいいのかわからず、しどろもどろのお祈りをしていました。その頃、心に響いてきた御言葉は、「主である神を心から愛し、隣人を自分を愛すように愛しなさい。」という御言葉でした。以前の私でしたら、他人のとのげのある言葉によく右往左往して悩むことがありましたが、その頃から、きつい言葉で言われたら、もっともっと優しく対応していけるようになったと思います。

この3年間で振り返ってみますと、最初の段階では、神様のことをもっと知りたいという気持ちで夢中で聖書を読んだこと、そのうちにこの聖書は、歴史書みたいで、面白くなってきたこと、そして次の段階では、すべての言葉に深い深い神様からのメッセージがあると思ってきたこと、そして、3年目の現在は、その意味することが少しずつ解ってきたことです。

これからの私の課題は、この聖書に書かれている事を実践に移していく事です。十字架の福音伝道は、イエス様からの至上命令です。3年目の私は、出て行って、大胆に福音を伝えられるイエス様の弟子になりたいと思っています。

“信仰の導き手であり、またその完成者であるイエスを仰ぎみつつ走ろうではないか” (ヘブル12:2)
これが、私の今年の標語聖句です。まだ漠然としてい

ますが、これからは、具体的に求道者の方の名前をあげて、お祈りをして、御霊様に導かれた伝道をしたいと思っています。

鶴田先生が、よく私たちに神体験をして欲しいとおっしゃっていますが、私にとって、あれはまさしく神体験だったと思えることがあります。それは去年の9月の事でした。それまで、不動産業は、中々、はかどらず、常に神様にお客様が増えるようにお祈りしていました。9月21日の午後のことでした。私が競売物件を見せて回っていた時、ある家に着き、お客様に中に入ってもらった後、1台の車が着いて、4人のインド人が降りてきて、自分たちも中に入って良いかと聞くのでした。私がエージェンがいるかと聞くと、いないということなので、では私をエージェンとして雇用してくれるかと聞くと OK ということになり、その場で契約書のサインをいただきました。翌日の競売日は、土曜日の早天祈禱日で、鶴田先生に特別にお祈りしていただき、競売場にでかけました。私のすべてのお客様は欲しかった物件を購入することが出来ました。特にこのインドの人たちは、3件の購入で、それから不動産投資をしてくれています。私の不動産業はこれをきっかけに開花しました。もしこの人たちが5分でも遅れていたら、また私が他の家を見せていたら、この出会いはなかったはずで、彼らは、カナダに住んでいて、私との接点は、なに一つない人たちです。これこそ私の祈りを聞いて下さった神様の御業だと思います。

それからこの紙上を借りて私の夢を語らせていただきます。それは、近い将来、独立して不動産事務所を開くことです。そして教会メンバーで仕事を必要としている人たちと一緒に働きたいと思っています。私は、1979年から30年間、不動産業に携わってきました。ある時は、副業として、またある時は、休業しましたが私の就業経験の大部分は、不動産業です。現在も副業としていますが、フルタイムの仕事と逆になってきています。不動産業は売買はもちろんですが、コンピューター、経理、修繕、掃除、庭士等、のたくさんの仕事が含まれます。

この私の夢が、神様の御心でありますように祈っている今日この頃です。すべてに感謝しています。これからも神様だけを仰ぎ見て歩いて行きたいと思っています。

編集室 便り

新緑がまぶしく、この砂漠の地にも多くの草花が開花し、皆さんも春を満喫していますか？ さて、今月9日から薫姉の働きにより、「聖書的健康ヨガ教室」が始まります。フィットネス大国と言われるアメリカでは、いたるところにジムやトレーニング施設が多数ありますが、日本語で指導頂けるというのは、このLVでは容易な事ではありません。ヨガは美容や健康などの身体的な面でのベネフィットはもちろん、呼吸や瞑想によって、爽快感が得られ、心の健康を保つ為にも大変良いそうです。主のお導きにより、ご奉仕という形で教室をリードしていただける直美さんに感謝をすると共に、皆さんも奮って参加されてみてはいかがでしょうか？ 今月も神様の豊かな祝福が皆さんの上にありますように。

